

米川地区等コミュニティバス実証実験について

1. 実証実験概要

実証実験の概要は下表に示すとおり。サービスの詳細は次頁以降に示す。

表 1 実証実験概要

実験目的	<p>米川地域では、過疎化・高齢化が進み、路線バスの利用者が低迷する一方、自分で自由にマイカーを運転できない高齢者等の買い物・通院といった日常生活における移動手段確保が課題となっている。</p> <p>そこで既存の路線バスでは対応できなかった地区へのデマンド運行（要予約）も含めた新しい移動手段としてコミュニティバス米泉号を実証運行し、地域への適合性や本格運行する場合はそれに向けた課題把握を行う。</p>								
サービス概要	<p><u>サービス提供主体</u></p> <p>下松市</p> <p><u>運行主体</u></p> <p>周南近鉄タクシー(株)</p> <p><u>運行車両</u></p> <p>ワゴン車両（乗車定員 9 人）</p> <p><u>運行形態</u></p> <p>一部区間のみ予約に応じて運行するデマンド運行（菅沢～花岡間は定路線運行）</p> <p><u>法的位置づけ</u></p> <p>道路運送法によらない無償運送事業（実験期間中のみ）</p> <p><u>実験期間</u></p> <p>平成 30 年 5 月 1 日（火）～平成 30 年 6 月 15 日（金）</p> <p><u>運行日</u></p> <p>月～土（日祝運休） ※のべ運行日数 37 日</p> <p><u>運行便数</u></p> <p>3.0 往復／日</p> <p><u>運賃</u></p> <p>無償</p> <p><u>運行経費</u></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">運行委託費</td> <td style="text-align: right;">約 2,194 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">追加便運行費</td> <td style="text-align: right;">約 15 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">燃料費</td> <td style="text-align: right;">約 139 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right;">約 2,348 千円（※運行 1 日あたり約 6 万 3 千円）</td> </tr> </table>	運行委託費	約 2,194 千円	追加便運行費	約 15 千円	燃料費	約 139 千円	計	約 2,348 千円（※運行 1 日あたり約 6 万 3 千円）
運行委託費	約 2,194 千円								
追加便運行費	約 15 千円								
燃料費	約 139 千円								
計	約 2,348 千円（※運行 1 日あたり約 6 万 3 千円）								



時刻表

米川地区▶花岡地区

乗降場所	1便	2便	3便
北エリア 火・金 運行			
中央エリア 水・土 運行		8:35	12:56
東エリア 月・木 運行		9:00	13:20
① 米川小学校前 (普沢)	6:58	9:00	13:20
② 米川交番前	6:58	9:00	13:20
③ 米川郵便局前	6:59	9:01	13:21
④ 米川公民館	7:00	9:02	13:22
⑤ 中瀬	7:02	9:04	13:24
⑥ 米泉湖	7:05	9:07	13:27
⑦ 華陵高校前	7:08	9:10	13:30
⑧ 花岡駅前	7:10	9:12	13:32
徳山行き JR 岩国行き	7:14発 7:26発	9:24発 -	14:16発 13:55発
⑨ ふくしの里入口	7:13	9:15	13:35
⑩ 周南記念病院	7:15	9:17	13:37
⑪ サンリブ前	7:22	9:24	13:44

☎ 予約が必要です

降車のみでできます

花岡地区▶米川地区

乗降場所	4便	5便	6便
⑪ サンリブ前	12:00	15:49	18:34
⑨ 花岡	12:03	15:52	18:37
⑩ 周南記念病院	12:06	15:56	18:41
⑧ 花岡駅前	12:11	16:00	18:45
徳山行き JR 岩国行き	12:35発 -	- 15:56発	18:24発 18:40発
⑦ 華陵高校前	12:16	16:05	18:50
⑥ 米泉湖	12:20	16:09	18:54
⑤ 中瀬	12:22	16:11	18:56
④ 米川公民館	12:24	16:13	18:58
③ 米川郵便局前	12:25	16:14	18:59
② 米川交番前	12:25	16:14	18:59
① 米川小学校前 (普沢)	12:26	16:15	19:00
北エリア 火・金 運行			
中央エリア 水・土 運行	12:26	16:15	
	12:56	16:45	
東エリア 月・木 運行			

乗車のみでできます

☎ 予約が必要です

北エリア 中央エリア 東エリア のご利用は、[※]前日までに電話でご予約ください。



米川公民館 ☎ (0833) 53-0001

受付時間:(月)~(金)の8:30~15:30 土日祝日は受け付けていません。
 ※月曜日の便は前の週の金曜日までにご予約ください。
 5/1(火)の便は4/27(金)まで、5/7(月)の便は5/2(水)までにご予約ください。

乗降場所 マップ

凡例

- 北エリア
 - 中央エリア
 - 東エリア
 - 予約不要区間
- } 要予約



サンリブ前



2.利用状況

実証実験中の利用状況は次に示すとおり。

(1) 実験中の利用状況（要予約区間・予約不要区間を含む全体）

- ・曜日別で利用者数に特徴はあまり見られないが、月曜日（東エリアの運行日）の利用が比較的多く、水曜日や土曜日の利用（中央エリアの運行日）が比較的少なかった（表 2、図 1）
- ・便別の利用者数は 2 便（上り：8～9 時台）、4 便（下り：12 時台）の利用者が多く、1 便（上り：6～7 時台）、6 便（下り：18 時台）の利用者は非常に少なかった（表 3、図 2）
- ・全体的に要予約区間より予約不要区間での利用者数が多かった（図 1）
- ・予約必要区間では、東エリアでの利用が比較的多い一方、中央エリアでは利用が少なかった（図 1）
- ・のべ利用者数は 495 人であり、運行経費約 2,348 千円をのべ利用者で割ると、利用者一人あたりの運行経費は約 4,700 円／人となった

表 2 曜日別の運行・利用状況

	曜日別					
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
運行日数(日)	6	7	7	6	6	5
利用者数の合計(人)	124	105	62	84	84	36
一日の平均利用者数(人)	3.4	2.5	1.5	2.3	2.3	1.2
一日の最大利用者数(人)	19	15	11	9	8	5
一日の最小利用者数(人)	0	0	0	0	0	0

表 3 便別の運行・利用状況

	便別					
	1便	2便	3便	4便	5便	6便
運行日数(日)	37	37	37	37	37	37
利用者数の合計(人)	19	197	57	140	74	8
一日の平均利用者数(人)	0.5	5.3	1.5	3.8	2.0	0.2
一日の最大利用者数(人)	3	19	5	19	6	2
一日の最小利用者数(人)	0	0	0	0	0	0

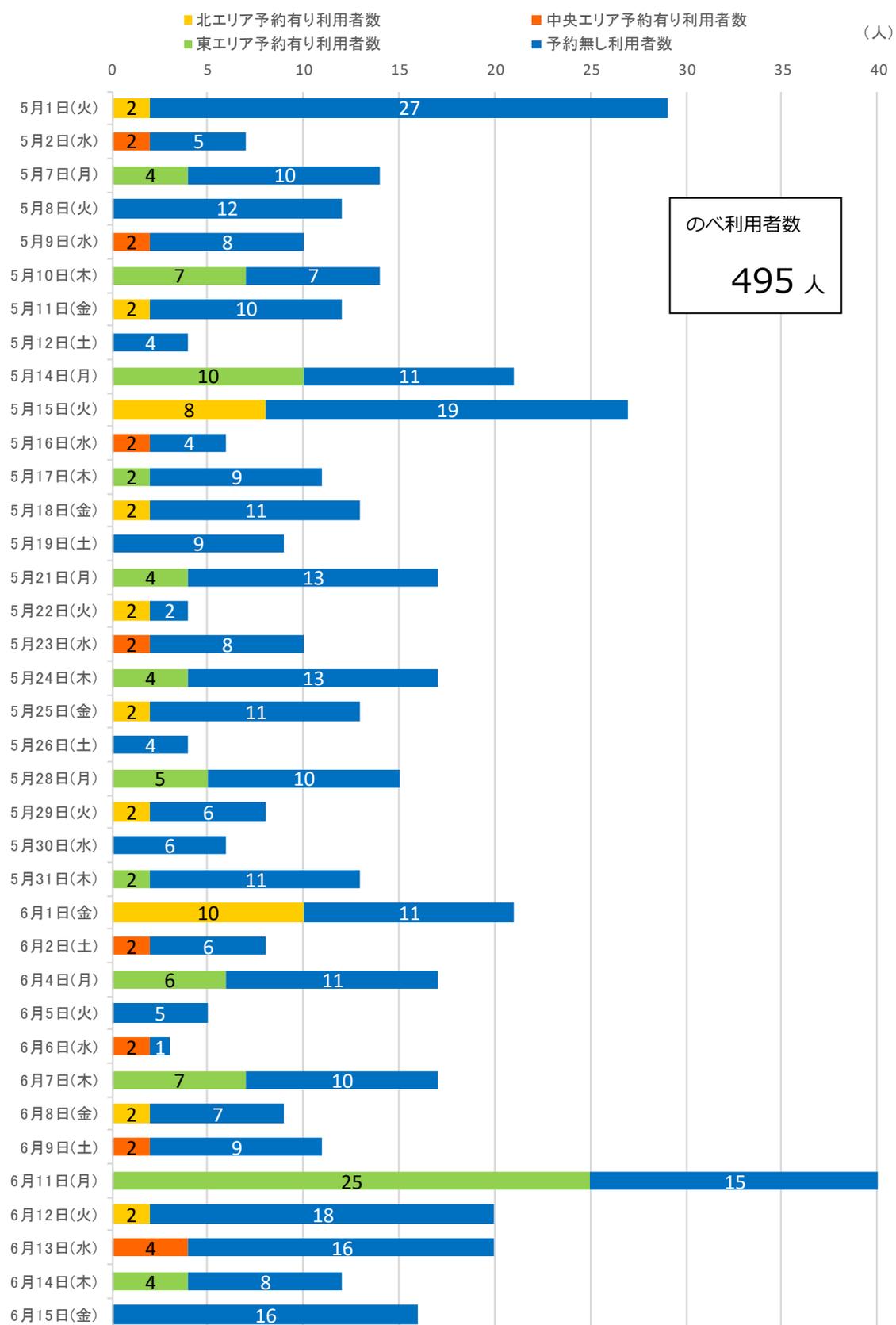


図 1 利用者数の推移 (エリア別)

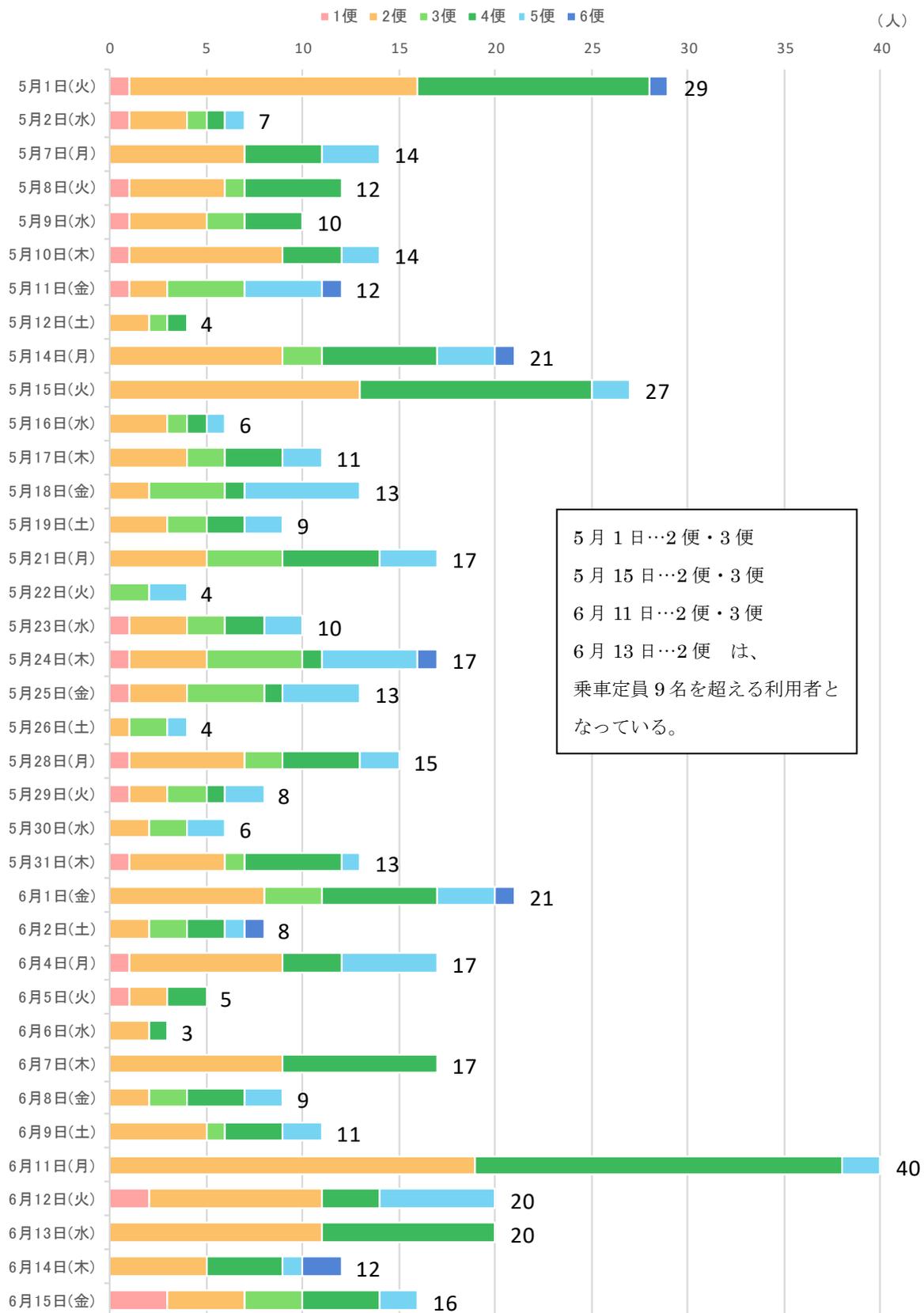


図 2 利用者数の推移 (便別)

(2) 要予約区間における利用者の利用実態

- 要予約区間における予約利用者の個人別の利用回数を見ると、予約して利用した人は全体で28人であり、その半数以上の15人が2回の利用（1往復）にとどまっている
- 4回以上（2往復以上）利用したりピーターと思われる予約利用者は実質13人であり、中には16回（8往復）利用した利用者も存在
- 往路便（2便・3便）の利用者の乗車場所は、大字温見（7人、のべ16回）や大字下谷（6人、のべ17回）が多い
- 復路便（4便・5便）の利用者の乗車場所は、サンリブ前が圧倒的に多い（22人、のべ44回）

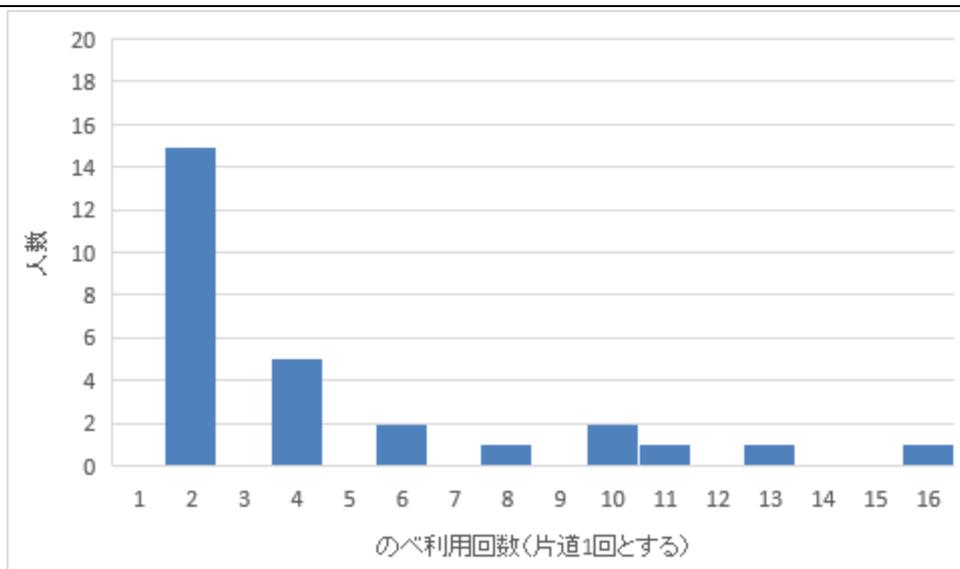


図 3 要予約区間における個人別の利用回数

表 4 乗車場所毎の予約者数と利用回数

2便・3便(行き)				4便・5便(帰り)			
	乗車場所	予約者数(人)	予約者の利用回数合計(回)		乗車場所	予約者数(人)	予約者の利用回数合計(回)
北エリア	大字下谷	6	17	北エリア	花岡駅前	1	1
中央エリア	大字瀬戸	3	8	北エリア	周南記念病院	1	1
	滝の口河川公園	1	1	中央エリア	サンリブ前	6	15
東エリア	大字温見	7	16	中央エリア	サンリブ前	4	9
	大字瀬戸	5	9	東エリア	米川郵便局前	1	1
	大字大藤谷	4	9		周南記念病院	1	5
	大藤谷バス停	3	6		花岡駅前	3	7
					米川公民館前	5	5
				サンリブ前	12	20	

3.沿線住民アンケート調査

(1) 調査概要

目的	実験中の利用実態や課題の把握
調査対象	米川地区自治会加入全世帯（222 世帯）
調査期間	平成 30 年 7 月
調査方法	自治会配布・郵送回収及び米川公民館への提出
回収結果	配布：222 部、回収：119 部（回収率 53.6%）

(2) 調査結果

コミュニティバス『米泉号』の認知度

・回答者の 9 割以上が存在を認知しており、認知度は高かった

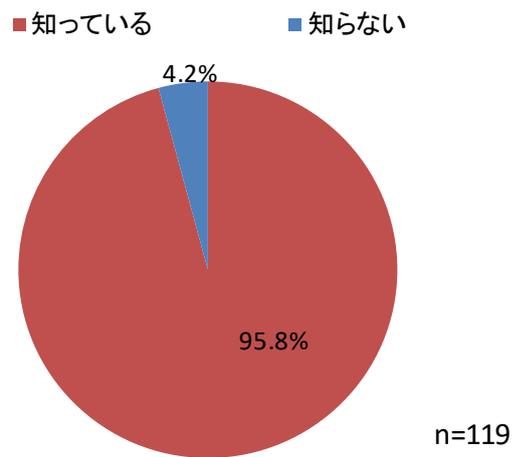


図 4 米泉号の認知度

試験運行期間中の『米泉号』の利用状況

・回答者の約4割が利用していた

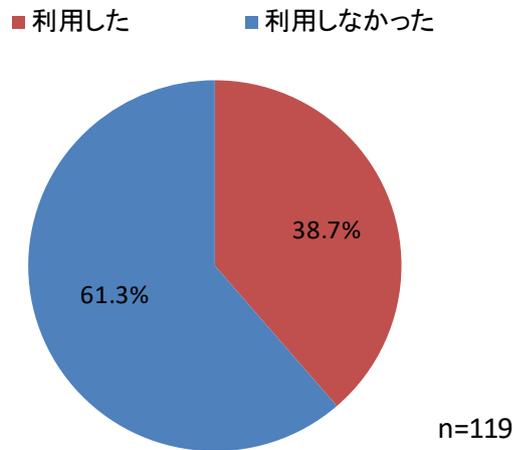


図 5 米泉号の利用状況

試験運行期間中の『米泉号』の利用回数

・利用した人の中で、1～2回利用が約5割であり、何度も繰り返し利用した人は少数にとどまった

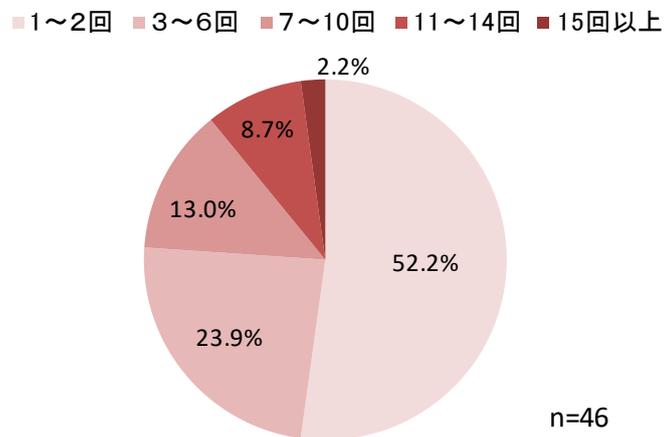


図 6 米泉号の利用回数

『米泉号』の主な乗降場所

・「サンリブ前」で乗降した人が30人と最も多く、次いで小学校前（菅沢）となった

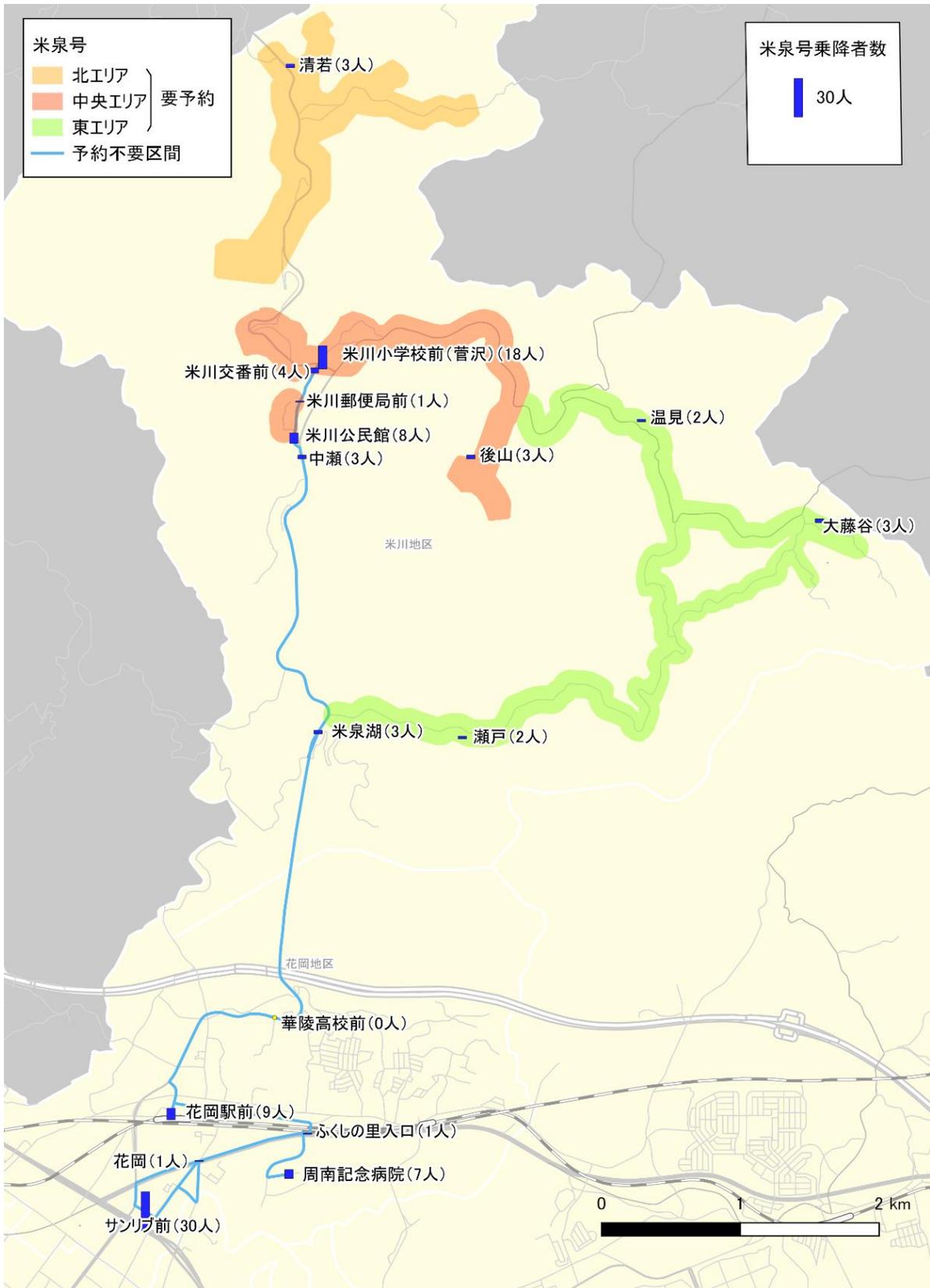


図 7 米泉号の主な乗降場所

『米泉号』利用の際の乗り継ぎの有無

・乗り継ぎ利用した人は回答者の4割程度だった

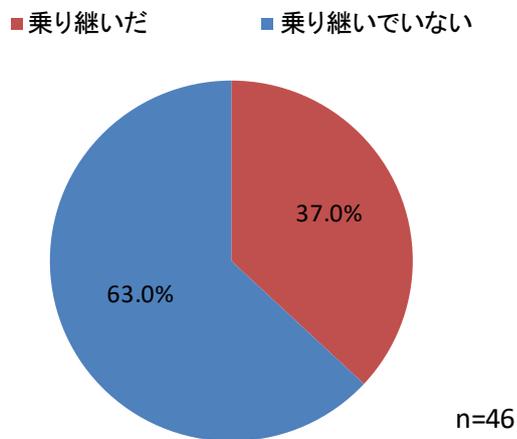


図 8 米泉号の利用の際の乗り継ぎの有無

『米泉号』利用の際の乗り継ぎ場所

・乗り継ぎ場所は「周防花岡駅」が約65%と最も多く、次いで周南記念病院だった

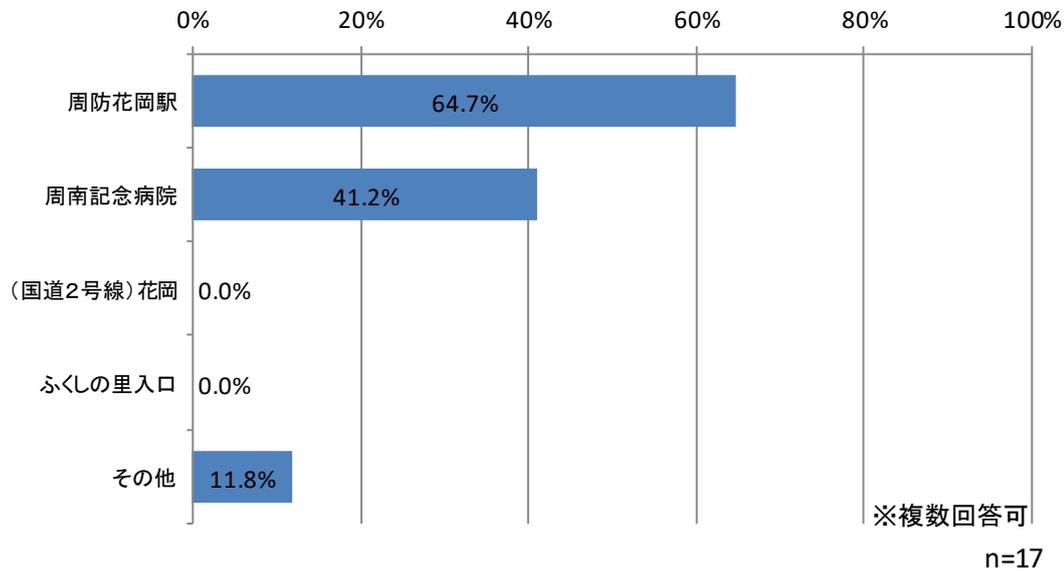


図 9 米泉号の利用の際の乗り継ぎ場所

『米泉号』から乗り継いだ交通手段

・乗り継いだ交通手段は、「路線バス（熊毛・岩国方面）」「路線バス（モール・下松駅方面）」が多かった

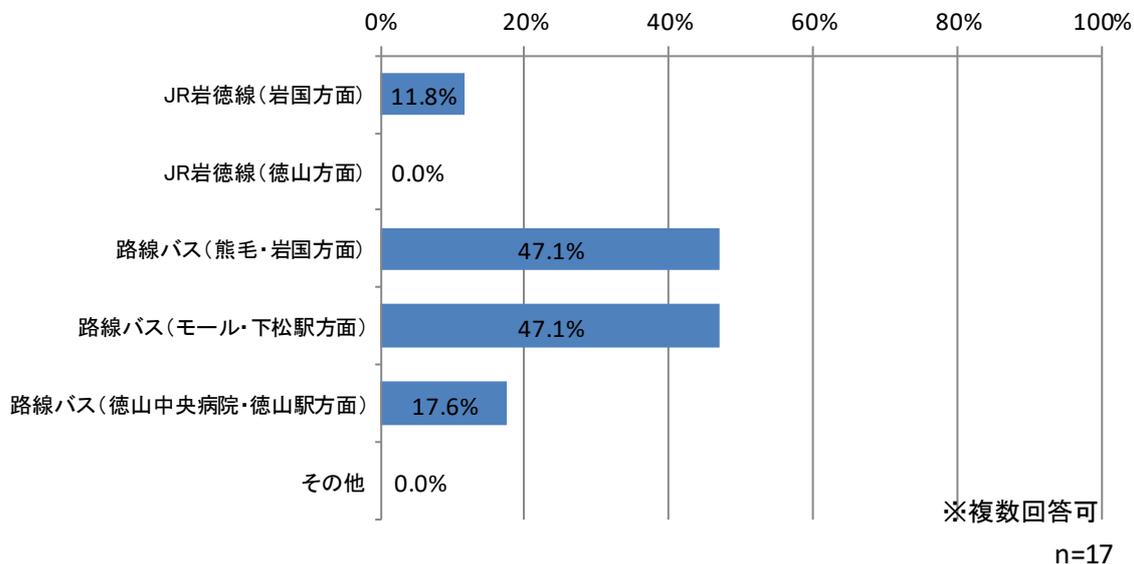


図 10 米泉号から乗り継いだ交通手段

『米泉号』の利用目的

・利用目的は「買物」が約7割と最も多く、次いで通院・お見舞いとなった

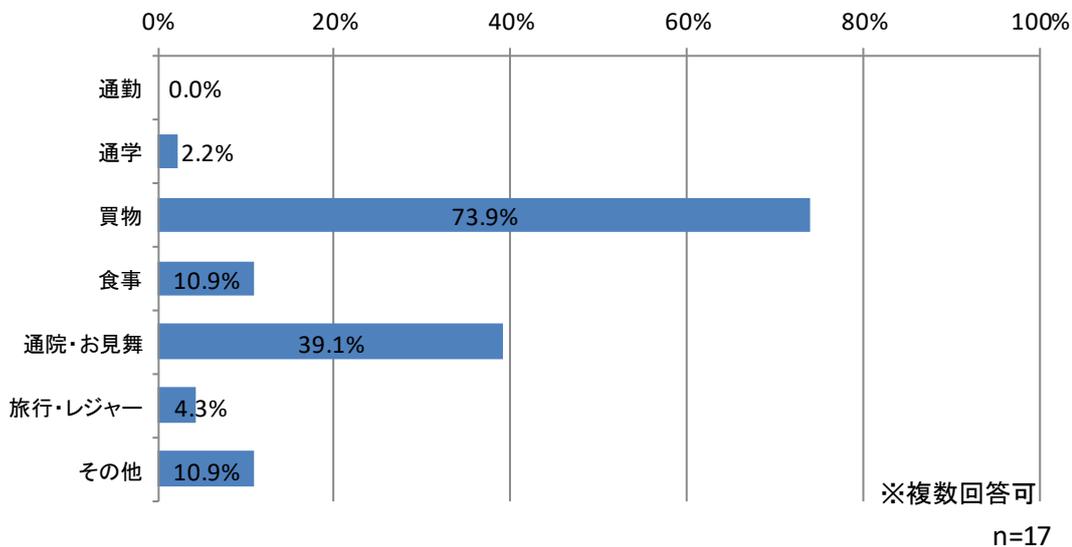


図 11 米泉号の利用目的

『米泉号』の予約運行路線を利用した人の評価

・約8割の人がとても便利だったと回答した

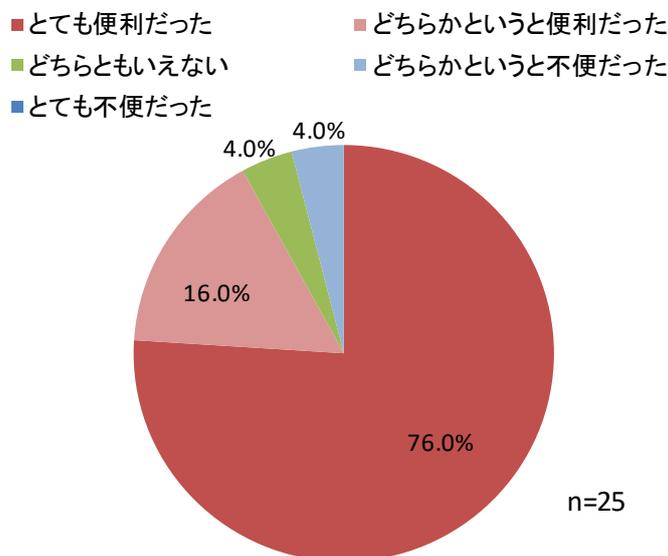


図 12 米泉号の予約運行路線を利用した人の感想

『米泉号』の予約運行路線を利用した人の評価理由

・家の前まで来てくれるので助かるという意見が多かった

表 5 評価理由

回答	理由
とても便利だった	家の前まで来てくれるので助かる。(6件)
	重い荷物がある時など大変助かる。(4件)
	遠くのバス停まで歩かなくてもいいので助かる。(4件)
	運転手さんがやさしかった。(3件)
	2時間位後の帰りの便があった方が助かりました。(1件)
	時間、場所共に安心して待っていた。(1件)
	乗り継ぎにちょうど良い時間だった。(1件)
どちらかという便利だった	近くに停留所があるから。雨の日は買い物を持って傘もあり少々困った。(1件)
	行きは大変便利でしたが、帰りの時間が合いにくいいため無駄を感じた。(1件)
	自宅まで来てもらえるのは大変助かりますが、予約が面倒です。(1件)
どちらかという不便だった	出来れば西友あたりまで行ってほしい。(1件)

『米泉号』を利用しなかった理由

・利用しなかった理由は、「ほかにもに移動手段がある」が8割を超え大半を占めた

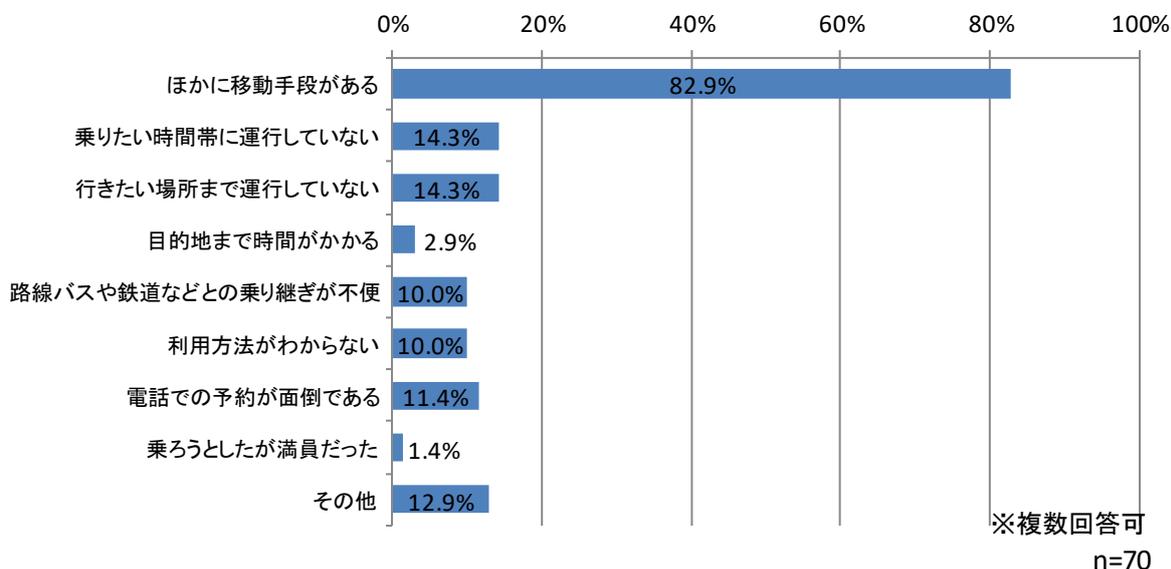


図 13 米泉号を利用しなかった理由

普段の買物・通院・その他の施設と交通手段

・買物先で最も多いのはサンリブ下松、通院先で最も多いのは周南記念病院だった
 ・いずれも移動手段は車（自分で運転）という人が多く、次いで車（家族や知人が送迎）という人が多かった

表 6 普段の利用施設と交通手段

	施設名	回答数	車 (自分で運 転)	車 (家族や知 人が送迎)	バイク 原付	自転車	徒歩	タクシー	路線バス	鉄道	あったか便	その他
買物	サンリブ下松	64	46	17			3		7			2
	マックスバリュ末武店	20	14	7					1	1		
	アルク生野屋店	18	16	3					1			
通院	周南記念病院	18	14	5						1		
	徳山中央病院	14	7	3					1	2		
	秀浦医院	8	4	5					1	1		
	花岡医院	8	4	2						1		1
その他	花岡公民館	2	2									
	JA周南本所	2		1								

※上位3位まで抽出（複数回答可）

『米泉号』のサービス内容について

- どの項目においても、概ね半数の人がサービス内容に満足していない
- 特に満足している割合が低かった項目は「一日の運行便数」「運行時刻」「停留所の設定」など

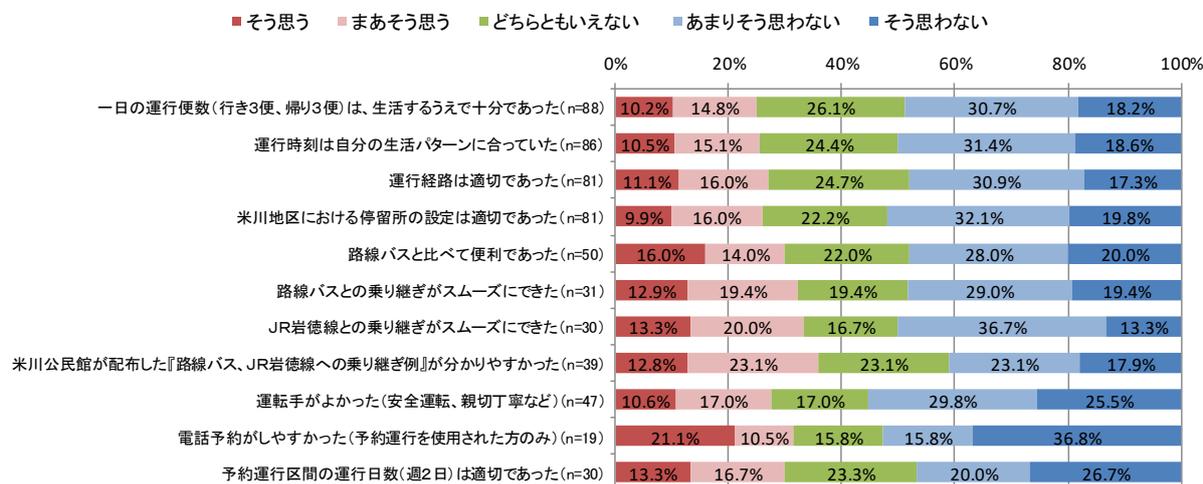


図 14 米泉号のサービス内容について

『米泉号』が本格運行した場合、支払っても良いと思う金額

(米川地区で乗車→米川地区で降車の場合)

- 100円以内という人が約5割であった一方、200円以上払っても良いという人も3割程度存在

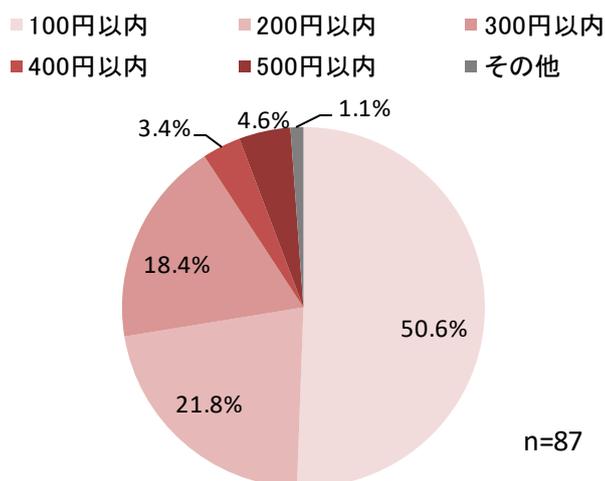


図 15 支払っても良いと思う金額 (米川地区→米川地区)

『米泉号』が本格運行した場合、支払っても良いと思う金額
 (米川地区で乗車→花岡地区で降車の場合)

・300円という人が約4割と最も多い

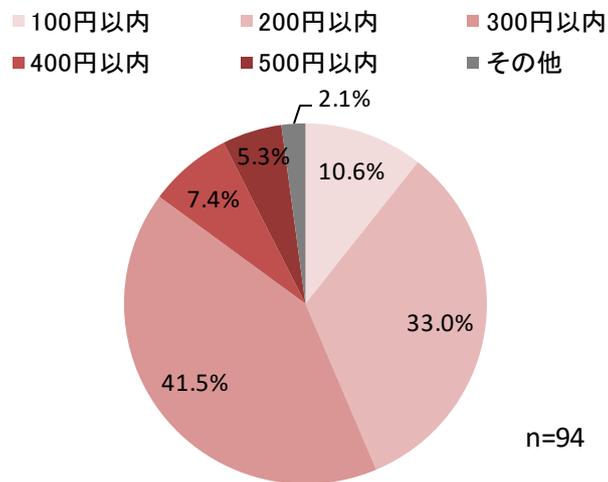


図 16 支払っても良いと思う金額 (米川地区→花岡地区)

個人属性 (住所)

・菅沢に住んでいる人の回答が最も多く、次いで清若だった

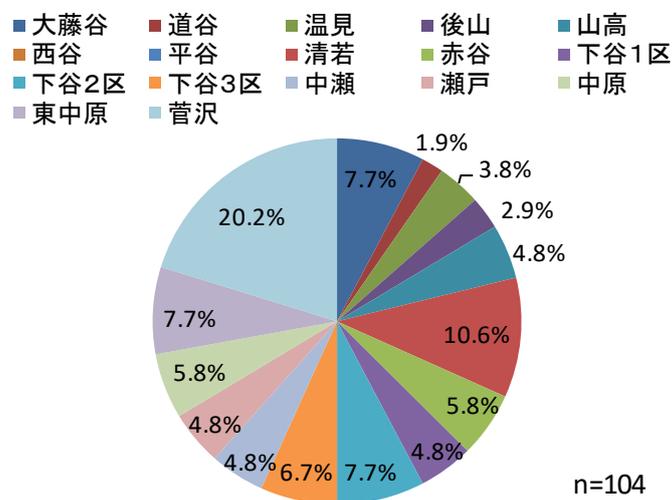


図 17 個人属性 (住所)

個人属性（性別）

・回答者の約7割が女性だった

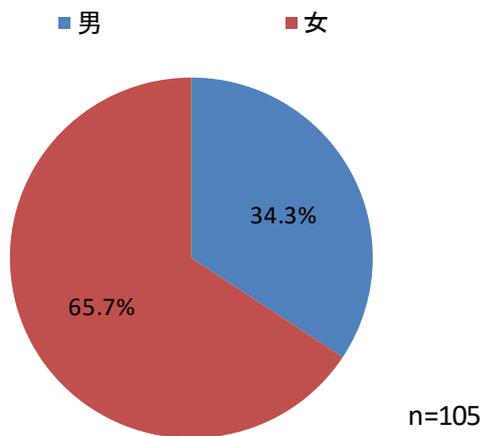


図 18 個人属性（性別）

個人属性（年齢）

・60歳以上の回答が8割以上と多くを占めた

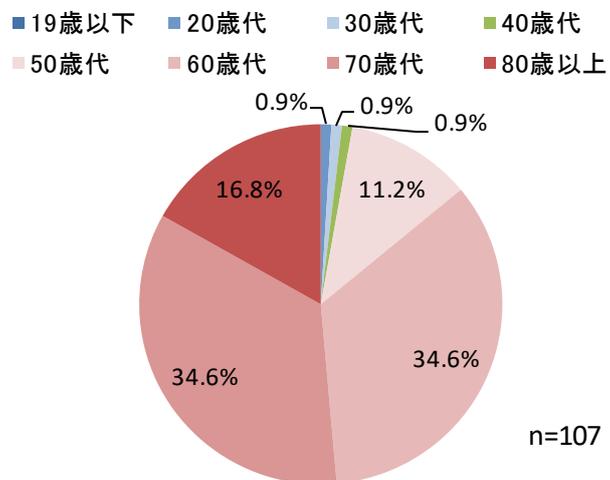


図 19 個人属性（年齢）

個人属性（世帯人数）

・2人暮らしの世帯が約5割と最も多く、次いで1人暮らしだった

■1人 ■2人 ■3人 ■4人 ■5人 ■6人以上

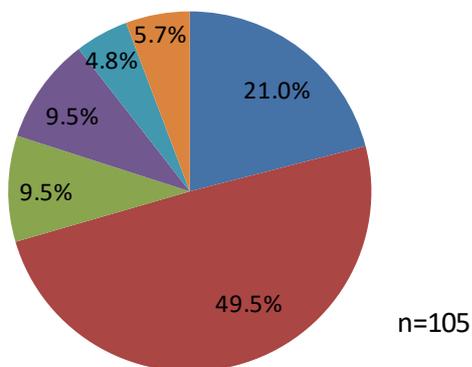


図 20 個人属性（世帯人数）

個人属性（職業等）

・年金生活者が最も多く、回答者の約5割を占めた

■高校生 ■大学生・専門学生等
 ■自営業者・会社経営者 ■農林漁業営農
 ■会社員・公務員など ■パート・アルバイト・非常勤等
 ■主婦・主夫 ■年金生活者
 ■その他

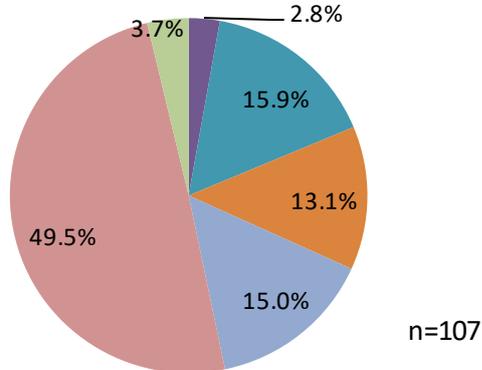


図 21 個人属性（職業等）

個人属性（運転免許の保有状況）

・約8割の人が運転免許を保有しているが、約2割の人は保有していなかった

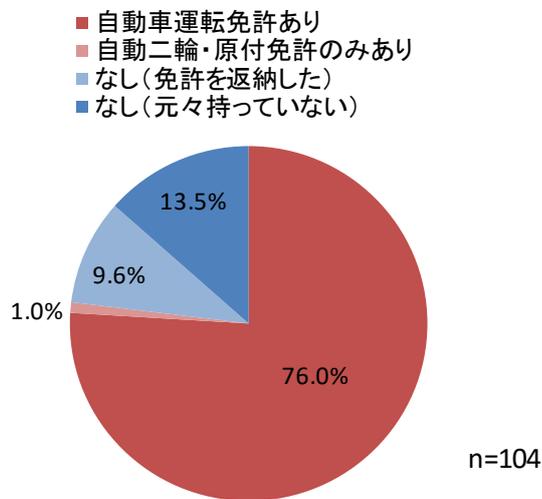


図 22 個人属性（運転免許の保有状況）

個人属性（自動車の保有状況）

・自分で自由に使える車があるという人が約8割と多いが、約1割の人が世帯に車がない

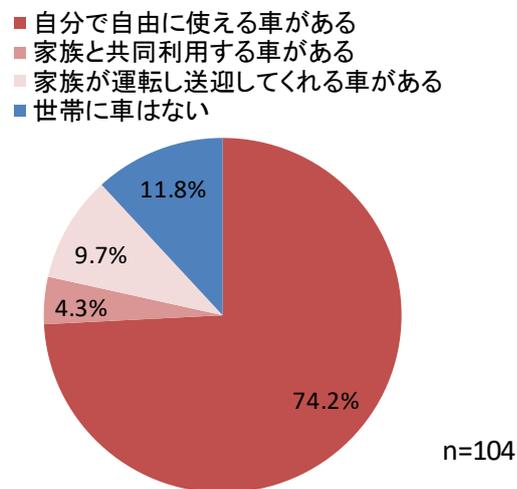


図 23 個人属性（自動車の保有状況）

個人属性と利用状況のクロス集計

- 菅沢の人が比較的多く利用していた
- 利用した人の大半は 60 歳以上の女性であった
- 利用した人の多くは、一人暮らし、または二人暮らしであった
- 利用した人の大半は年金生活者であった
- 運転免許を返納した人や元々運転免許を持たない人の利用が多かったものの、自動車運転免許を持つ人の利用も多く見られた
- 世帯に車がない人や家族の送迎に頼る人の利用が多かったものの、自分で自由に使える車を持つ人の利用も多く見られた

表 7 個人属性と米泉号利用状況

	利用した						合計	利用 しなかった	総計
	15回以上	11~14回	7~10回	3~6回	1~2回				
住所	大藤谷			2		2	4	4	8
	道谷						0	2	2
	温見			1		2	3	1	4
	後山				2	1	3	0	3
	山高		1				1	4	5
	西谷						0	0	0
	平谷						0	0	0
	清若		1		1	2	4	7	11
	赤谷						0	6	6
	下谷1区				1	1	2	3	5
	下谷2区					1	1	7	8
	下谷3区					2	2	5	7
	中瀬				2	1	3	2	5
	瀬戸	1		1		1	3	2	5
	中原				1	1	2	4	6
	東中原				1	1	2	6	8
	菅沢		1	1	2	7	11	10	21
	不明		1	1	1	2	5	10	15
	年齢・性別	19歳以下(男)						0	0
19歳以下(女)							0	0	0
20歳代(男)							0	0	0
20歳代(女)							0	1	1
30歳代(男)							0	1	1
30歳代(女)							0	0	0
40歳代(男)							0	1	1
40歳代(女)							0	0	0
50歳代(男)							0	3	3
50歳代(女)						1	1	8	9
60歳代(男)						1	1	17	18
60歳代(女)					4	7	11	7	18
60歳代(性別不明)							0	1	1
70歳代(男)					1	1	2	8	10
70歳代(女)			1	4	3	8	16	10	26
70歳代(性別不明)							0	1	1
80歳以上(男)						1	1	2	3
80歳以上(女)		1	3	1	1	3	9	5	14
80歳代(性別不明)					1		1	0	1
年齢不明(女)						0	1	1	
年齢・性別不明			1	1	2	4	7	11	
世帯人数	1人		2	3	3	3	11	11	22
	2人		2	2	5	14	23	29	52
	3人			1	1	2	2	8	10
	4人				1	1	2	8	10
	5人					1	1	4	5
	6人以上	1				2	3	3	6
	不明			1	1	2	4	10	14
	職業等	高校生						0	0
大学生・専門学生等							0	0	0
自営業者・会社経営者							0	0	0
農林漁業営農							0	3	3
会社員・公務員など					1	1	2	15	17
パート・アルバイト・非常勤等			1		1	1	3	11	14
主婦・主夫					1	7	8	8	16
年金生活者		1	3	5	7	13	29	24	53
その他							0	4	4
不明				1	1	2	4	8	12
運転免許の保有	自動車運転免許あり			1	6	15	22	57	79
	自動二輪・原付免許のみあり			1			1	0	1
	なし(免許を返納した)		2	1		4	7	3	10
	なし(元々持っていない)		1	2	4	3	10	4	14
	不明	1	1	1	1	2	6	9	15
自動車の保有	自分で自由に使える車がある			1	5	13	19	50	69
	家族と共同利用する車がある				1	1	2	2	4
	家族が運転し送迎してくれる車がある		2	1	1	1	5	4	9
	世帯にくるまはない		1	3	1	3	8	3	11
不明	1	1	1	3	6	12	14	26	

今後の米川地区の公共交通のあり方等についての自由意見

・現在は運転免許を保有しているが、将来のことを考えると公共交通は必要不可欠であり、コミュニティバスの導入に賛成し、利用するだろうという意見が多数あった

表 8 自由意見

カテゴリ	自由意見	件数
米泉号について	将来運転が出来なくなったときのことを思うとコミュニティバスが出来るとありがたい。	20
	今は主人が送迎してくれるが、高齢で近い将来運転できなくなるので、公共交通があってほしい。	2
	いずれは米川地区の防長バスがなくなると思うのでコミュニティバスに賛成。	1
	便数を増やしてほしい。	1
	停留所以外でも下車出来ればうれしい。	1
	高齢のため、近い将来コミュニティバスの利用をと思う。	1
	通院するのに、近くから乗り降り出来て運賃も安かったらとても助かる。	1
	9時の便に乗車して用事をするが、帰りの便のサンリブ発12時が間に合わない事が多かった。	1
	月曜日の予約を金曜日にするのは、忘れたり予定がたたなかったりで出来ない事が多かった。	1
	瀬戸、大藤谷方面は乗る人が少ないので、温見と一緒にしても良いのでは。赤谷方面と2通りにし、週3回まわっていただくと嬉しい。	1
	小さいバスだったので、米川の方と（知らなかった人と）話が出来たりして楽しかった。	1
	花岡公民館あたりに1ヶ所バス停がほしい。	1
	バスがないと買物や通院ができないので必要。	1
	病院に行く時間は便利なので利用したい。	1
	あと3~10年後には清若部落の人も週2回位の運用を必要とするところもあるのではないか。	1
	一度に地区民が満足する方法は無いので、今回の運行をベースに逐次改良し、路線バス廃止の前提条件で進めたら良いと思う。	1
	コミュニティバスが路線バスよりも安価に利用できると嬉しい。	1
	西友や下松駅まで行ってもらえたら助かるという声をたくさん聞いた。	1
	降車の場所が増えると乗りやすいのでは。	1
	予約電話をしなければならぬのは、急に利用したい時不都合。	1
大藤谷から米川小学校まで行く際、バスを利用するのに米川小までの交通手段が難しい。	1	

	サンリブで降りて日常の買物をするだけなら、1人で行くと帰りまで時間があまる。	1
	お年寄りが乗られる場合、ドアが自動で閉じるバスの方が良いと思う。	1
	1日3回（朝昼晩）は乗り降り出来るようにして欲しい。	1
	会員制にして自宅まで回るとよい。足が悪く、待合所にイスや陰がないので。	1
	予約して自宅から乗車出来たらいい。	1
	朝、花岡方面に出たら、昼には米川に帰れる便が必要。	1
	下谷地区以外の地域の方で公民館、郵便局の利用を想定した便も必要では。	1
	今回作った便数で開始して、利用状況を見て増便という方法もあるのでは。	1
	日曜日でも少し便があればいいかも。（高校生等が利用しやすい）	1
	自宅前までコミュニティバスが来れば運賃が高くても利用しやすい。	1
	通勤、通学時に利用できる便があると良いと思う。例えば、7:30頃に花岡駅着。	1
	運行ルートモール方面との連結がしやすい様に検討してほしい。	1
路線バスについて	空車で走っているバスに申し訳ない気持ちがあった。	1
	米川地区の公共交通機関は防長バスが運行されているが、利用者の減少に加え、バス会社の乗務員の確保が困難な状況で、利益の上がらないバスの確保には多くの問題点がある。	1
	今年二度バスを利用しましたが、下松からの帰りのバスの時間に困った。	1
あったか便について	「あったか便」についても高齢者の買い物の利便性を高めるためのものであるが、運転しているのがほとんど高齢者なので問題がある。	1
	月一度のあったか便が大いに助かっている、出来れば2度にしてほしい。	1
自分の状況・生活面について	米川地区は市の中心部より遠く離れた過疎地で、お店もなく車がないと生活できない。	2
	年金生活になるとあまりお金を掛けられない。	1
	将来運転が出来なくなった時、バスが近くまで来てくれるか心配。	1
	近く免許を返納する。	1
	この前、周りにすすめられて免許を返納したが、行動範囲が狭まり、不便で後悔している。	1
	車の運転が好きなので、まだ10年位は自分で運転をしたい。	1
	買物は間に合っているけど、通院が不便。	1
自家用車から公共機関に変わると、今迄とは同様にならない事を自覚する必要がある。	1	
運賃について	他市との比較を試みてほしい。例えば広島県呉市では倉橋町の場合、呉駅まで1時間以上乗っても70才以上の人は100円。	1
公的支援について	米川は高齢化が進んでいるので、自宅から出られなくなれば、精神面、健康面、コミュニケーションなど、市内で便利に暮らしている方々に比べマイナスなので、財政面も大切だが、広い視野で公的支援をしてほしい。	1

4.実験で見えた問題点・課題と今後の検討の方向性

(1) 問題点・課題

①無償運行であったが、利用者が一部に限られ低迷した

- ・米川地域の人口は2015年国勢調査では562人、うち65歳以上高齢者は約半数の270人
- ・今回は無償での実証実験となったが、利用者の特定が可能な要予約区間で米線号を利用した人は28人（2往復以上利用したりピーターは13人）であり、人数の特定が不可能な予約不要区間を含めても、実質的に利用した人は100人にも満たなかったと想定される
- ・アンケート結果の認知度や利用しない理由から鑑みると、将来的な必要性は感じつつも「運行していることは知っているが、自分にはほかに移動手段（多くは車）があるから利用しない」という人が多いと考えられる
- ・今回は無償でこうした結果であったことから、本格運行の際して有償化した場合には、さらに利用者の低迷が見込まれる

②利用者一人あたりの行政負担が高額となった

- ・無償としたことや利用者が低迷したこと、1日あたりの運行経費が比較的高額となったことから、利用者一人あたりの行政負担も約4,700円/人と高額になった
- ・持続可能な移動手段とするため、本格運行にあたっては有償化することが考えられるが、例えば運賃を300円として利用者数や運行経費が変わらない場合でも、利用者一人あたりの行政負担は約4,400円/人となり、同じ移動をするにしてもタクシー利用に対して補助をした方が効率的となり時間的な自由度も高まる可能性がある
- ・今回の運行形態に限らず、地域特性を踏まえた上で様々な移動手段確保のやり方を検討の俎上に上げ、より効果的・効率的なやり方を選択する必要がある

③沿線住民の満足度が低かった

- ・運行便数やダイヤ、停留所や経路の設定などの項目をはじめ、沿線住民アンケートではどの項目においても満足より不満足の高かった
- ・本格運行を行う場合、運行便数やダイヤについては、かかるコストを踏まえた上で利用者となる住民の意向を確認し、地域が納得できる便数・ダイヤに改善した上で運行を開始する必要がある
- ・停留所や経路の設定についても同様に、本格運行を行う場合は利用者となる住民の意向を確認し、改善を行う必要がある

(2) 検討の方向性

問題点・課題	検討の方向性（案）
①無償運行であったが、利用者が一部に限られ低迷した	・行政が持続的に支えることができるレベルを踏まえ、利用に関する目標値を設定し、沿線住民と共有するとともに、利用実態をモニタリングすることで、普段は車を利用できる人も含めて沿線地域全体で守る意識を醸成する
②利用者一人あたりの行政負担が高額となった	・今回のワゴン車両の借り上げ方式に限らず、タクシーメーター方式による精算の可能性等も含めて効率的なサービス調達方法を検討する ・全体の利用者数を踏まえ、乗合サービスだけでなく、対象者を絞ったタクシー利用助成等も含めた検討を行う
③沿線住民の満足度が低かった	・地域で本当に移動手段を必要としている人、利用者となる住民の意向を確認し、サービス内容（便数、ダイヤ、停留所、運行経路等）を検討する

米川地区等コミュニティバス『米泉号』試験運行に関するアンケート

本アンケートは、平成30年5月1日から6月15日まで米川地区と花岡地区の間において試験運行した米川地区等コミュニティバス『米泉号』について、利用状況などを把握し、今後の運行内容の見直しなどに活用することを目的として実施するものです。アンケートは無記名式として実施し、ご回答いただいた個人が特定されることはありませんので、率直なご意見をお聞かせください。

平成30年7月 下松市 企画財政部 企画財政課

【回答方法と回収方法】

このアンケートは、各世帯に1枚ずつ配布しています。世帯に複数の方がいらっしゃる場合は、公共交通機関を利用する機会が最も多い方（お一人）がご記入ください。

ご回答いただいたアンケートは、一緒にお配りした封筒（返信用封筒）に入れ、7月31日（火）までに御提出ください（切手不要）。なお、7月19日（木）の意見交換会に御持参いただくか、米川公民館への御提出でも構いません。

【お問い合わせ】

下松市 企画財政部 企画財政課 Tel：45-1804（担当：藤田）

※以下の設問のあてはまるところに○をしてください。

問1 コミュニティバス『米泉号』を知っていますか。

1. 知っている 2. 知らない

問2 『米泉号』の利用についておたずねします。

① 期間中、『米泉号』を利用しましたか。

1. 利用した → 問2の②へお進みください。
2. 利用しなかった → 問4へお進みください。

② 何回利用しましたか。（片道ごとに1回とし、覚えている範囲で結構です）

1. 1～2回 2. 3～6回 3. 7～10回 4. 11回～14回 5. 15回以上

《裏面もあります》

③ 『米泉号』^{べいせんごう}を利用した際の主な乗降場所はどこですか。3つまでお答えください。

自宅、米川小学校前(菅沢)、米川交番前、米川郵便局前、米川公民館、
中瀬、米泉湖、華陵高校前、花岡駅前、ふくしの里入口、周南記念病院、
サンリブ前、花岡、その他()

④ 『米泉号』^{べいせんごう}を利用した際、他の路線バスやJR岩徳線に乗り継ぎをしましたか。

1. 乗り継いだ → 問2の⑤へお進みください。
2. 乗り継いでいない → 問2の⑦へお進みください。

⑤ 乗り継ぎをした場所はどこですか。(複数回答可)

1. 周防花岡駅 2. 周南記念病院 3. (国道2号線)花岡
4. ふくしの里入口 5. その他()

⑥ 乗り継ぎをした際は、何に乗り継ぎましたか。(複数回答可)

1. JR岩徳線(岩国方面) 2. JR岩徳線(徳山方面)
3. 路線バス(熊毛・岩国方面) 4. 路線バス(モール・下松駅方面)
5. 路線バス(徳山中央病院・徳山駅方面) 6. その他()

⑦ 『米泉号』^{べいせんごう}を利用した際の目的は何でしたか。(複数回答可)

1. 通勤 2. 通学 3. 買物 4. 食事 5. 通院・お見舞
6. 旅行・レジャー 7. その他()

問3 予約運行路線(家、または家の近く等での乗降)を利用をされた方におたずねします。

① 予約運行路線はどうでしたか。

1. とても便利だった 2. どちらかという便利だった 3. どちらともいえない
4. どちらかという不便だった 5. とても不便だった 6. その他()

② 問3の①でそう思った理由をお書きください。

問4 『米泉号』^{べいせんごう}を利用しなかった方におたずねします。利用しなかった理由は何ですか。

(複数回答可)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. ほかに移動手段がある | 2. 乗りたい時間帯に運行していない |
| 3. 行きたい場所まで運行していない | 4. 目的地まで時間がかかる |
| 5. 路線バスや鉄道等との乗り継ぎが不便 | 6. 利用方法がわからない |
| 7. 電話での予約が面倒である | 8. 乗ろうとしたが満員だった |
| 9. その他 () | |

問5 普段の買物、通院等であなたがよく利用する施設名と所在地、そこに行く際に利用する交通手段を、目的別(買物、通院、その他)にそれぞれ2つまでお答えください。交通手段は下の【交通手段選択肢】から該当する番号を記入してください。(複数回答可)

目的		よく利用する施設(施設名・所在地)		交通手段
【記入例】		施設名 サンリブ下松	所在地 南花岡	5、7
買物	①	施設名	所在地	
	②	施設名	所在地	
通院	①	施設名	所在地	
	②	施設名	所在地	
その他	①	施設名	所在地	
	②	施設名	所在地	

【交通手段の選択肢】 ※複数回答可

- | | | |
|-------------|----------------|-----------|
| 1. 車(自分で運転) | 2. 車(家族や知人が送迎) | 3. バイク・原付 |
| 4. 自転車 | 5. 徒歩 | 6. タクシー |
| 7. 路線バス | 8. 鉄道 | |
| 9. あったか便 | 10. その他 () | |

《裏面もあります》

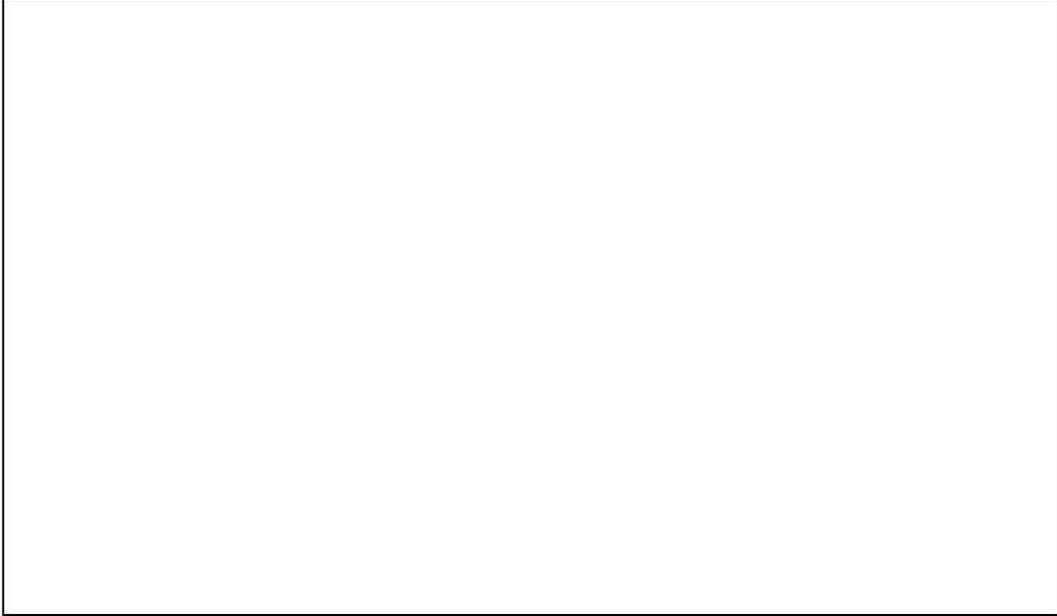
図 26 アンケート調査票 (3/6)

問6 『米泉号』^{べいせんごう}のサービス内容について、どのように思われますか。次の①～⑪の項目について、自分の考えに最もあてはまるものを1つずつ選び○をしてください。また、改善が必要な点、不満な点があれば自由記入欄に具体的にお書きください。

(※⑤以降は利用された方のみが対象です)

項 目	そう思う	まあそう思う	どちらとも いえない	そう思わない あまり	そう思わない
①一日の運行便数（行き3便、帰り3便）は、生活するうえで十分であった	5	4	3	2	1
②運行時刻は自分の生活パターンに合っていた	5	4	3	2	1
③運行経路は適切であった	5	4	3	2	1
④米川地区における停留所の設定は適切であった	5	4	3	2	1
⑤路線バスと比べて便利であった	5	4	3	2	1
⑥路線バスとの乗り継ぎがスムーズにできた	5	4	3	2	1
⑦JR岩徳線との乗り継ぎがスムーズにできた	5	4	3	2	1
⑧米川公民館が配布した『路線バス、JR岩徳線への乗り継ぎ例』が分かりやすかった	5	4	3	2	1
⑨運転手がよかった（安全運転、親切丁寧など）	5	4	3	2	1
⑩電話予約がしやすかった（予約運行を使用した方のみ）	5	4	3	2	1
⑪予約運行区間の運行日数（週2日）は適切であった	5	4	3	2	1
<改善が必要な点、不満な点など>					

問9 今後の米川地区の公共交通のあり方等について、ご意見やご要望がありましたらお書きください。



アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。